

1 SUNクラブトールペイントサークル

トールペイントは木、紙、布、Tシャツ、ガラス、ブリキ、革、携帯ストラップ、その他いろいろな物に用意された図案を写し、水性アクリル絵の具で色付けして楽しめます。

使われずに眠っている生活小物や百元ショップのグッズなどを、価値ある一品に上げることが出来ます。初心者でも塗り絵のように簡単に描けますので安心してお越しください。



作品例

作品例



会場風景

開催要項

- 例会/7月13・27日(どちらも金) 10:00~12:00
- 会場/仙台市市民活動サポートセンター(青葉区一番町4丁目)
- 会費/月2回で2,000円(絵の具材料費込み)
- 講師/SUNクラブトールペイント講師 八島てい子
- ※ご興味のある方は、SUNクラブ事務局までお問い合わせください

2 SUNクラブ「及川亮」絵手紙教室

1クール(7~9月)で6回の教室を開催しています。途中からの入会や継続参加も可能です。会場はNHK仙台放送局の斜め向かいの宮城管工事会館の9階会議室になります。これからの例会は、7月2・9日、8月6・20日、9月3・10日(いずれも月)です。会費は全6回(3カ月)で5,000円。お問い合わせは、いきいきSUNクラブ事務局まで。

また絵手紙サークルでは第4回展示会を下記要項で開催致します。絵手紙にご興味のある方はぜひ足を運んでみてください。

サークル会員が楽しみながら描いた作品を一室に展示します。中国帰国支援者・交流センター絵手紙講座の皆さんの作品も一緒に展示します。どうぞご来場ください。



第4回展示会要項

- 開催日/7月3日(火)~8日(日) 10:00~18:00
- 会場/東北電力グリーンプラザ(南側)(青葉区一番町3丁目 電力ビル1階)
- 後援/河北新報社 NHK仙台放送局 東北放送 仙台市教育委員会

3 SUNクラブ俳句会「あやめ」

月1回の句会を開いています。全国的にも有名な佐藤きみこ先生を指導者に迎え、切磋琢磨してレベルアップを図っています。

句会では1人5句を持ち寄り、名前を伏せて選句し、それぞれの選評、そして先生の講評と指導があります。多くの票を集めても先生から駄目出しをされたり、また、1票も入らなかった句が先生に絶賛されたりと、予想もしない結果に毎回驚かされます。

俳句はたった17文字(音)の短詩形で、ゆえに意図するところは作者と読者で異なり、それも面白みの極致といえます。季語を入れるなどルールを多少守らなければなりません、自分の感じることを文字に置き換えていくのが基本です。

日常生活で、または旅行などでの感動や伝えたいことを「五・七・五」にまとめてみてはいかがでしょうか。お茶や小旅行など句会以外でも楽しんでいます。皆さまのご参加を心からお待ちしています。

寒灯の数だけ辛き町のあり 由明

(「角川俳句」四月号推薦・秀逸 入選作)

開催要項

- 例会/6月22日、7月27日、8月24日、9月28日(いずれも金) 13:00~17:00
- 会場/仙台市市民活動サポートセンター3階研修室2(青葉区一番町4丁目)
- 会費/月1,500円(別途入会金500円)
- 問い合わせ/阿部022-276-2366

4 会員感謝イベント 2012 いきいきシニア夏祭り~バレーボールと私、いつも燃えていたい~

三屋裕子氏の講演のほか、尺八・大友憧山氏と箏・関野由美子氏の邦楽ユニットによるポップスや親しみやすい音楽を中心とした、一味違った邦楽のひとつときを楽しんでいただきます。

TVコメンテーターなどで大活躍中の三屋氏には、青春時代に全身全霊でぶつかってきたバレーボールを通じて、いろいろ培われてきた経験や人生観などを楽しくお話しいたします。また第一部では仙台を中心に活躍している大友氏と関野氏による、親しみやすい邦楽の演奏を楽しんでいただきます。

開催要項

- 開催日/7月26日(木) 13:00~16:00
- 会場/東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)大ホール
- 参加費/一般の方はお1人さま980円で当日集金、SUNクラブ会員は無料招待
- 募集人員/1,000名(先着)
- 受付方法/電話で受け付け致します(8:30~17:00)
- 申し込み先/☎022-223-1171
一般:後日送付の聴講券を当日持参
SUNクラブ会員:会員カードを当日持参ください
- 締め切り/6月28日(木)

夏祭り内容

第一部 13:10から

邦楽ユニットのひとつとき

関野由美子氏プロフィール

東京都出身、4歳から生田流箏曲宮城会の大島博子に師事。その後岩沼市に転居。1999年にNHK-FM「邦楽百番」に出演。仙台を中心に数々のコンサートの出演や共演を果たす。2004年に東京トッパンホールでウィーンフィルハーモニーメンバー「ウィーンソリストトリオ」と共演する。また「箏・尺八アンサンブル 社に吹く風」を結成して活動中。

現在は生田流箏曲宮城会大師範、仙台宮城会会員、仙台三曲協会会員、岩沼邦楽会会員、岩沼市文化協会理事。

大友憧山氏プロフィール

1954年、亘理町に生まれる。中高時代は吹奏楽部に所属、トランペット担当。東北学院大の邦楽部に所属し尺八を始め。卒業後、故高橋了山に師事、都山流尺八を学ぶ。邦楽をベースに、ジャズやポップスなどから貪欲に知識を吸収し、活躍の場は邦楽の枠を超えて音楽全般に及んでいる。

現在は、都山流竹淋軒大師範、宮城県芸術協会会員、仙台三曲協会評議員、都山流尺八楽会宮城県支部幹事を務める。

第二部 14:30から

三屋裕子氏の講演

「バレーボールと私、いつも燃えていたい」



三屋裕子氏プロフィール

八王子実践高から筑波大。大学の星としてユニバーシアード3回出場、その活躍が認められ、1979年に全日本入り。81年名門日立に入社。爽やかな笑顔と高さのあるシャープな攻撃で、81年東京ワールドカップで人気沸騰、女子バレーブームに火を付けた。モスクワ五輪ではボイコットに涙をのむが、ロサンゼルス五輪で銅メダルを獲得。五輪後、かねてからの希望であった教職の道に転身。現役時代の爽やかさとシャープさは現在も変わることなく、バレーボールの普及にとバレーボール教室、講演会のほか、CMでは爽やかな面を、またテレビやラジオなどでは親しみやすさが感じられ、時にはバイタリティーあふれるトークを繰り広げている。